

2021年度 事業報告書

2021年4月1日 から 2022年3月31日まで

特定非営利活動法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止
関東ネットワーク

1 事業の成果

- ①本年度も新型コロナウイルス感染拡大の継続により、ネットワーク事業の縮小を余儀なくされた。毎週土曜日の無料電話相談については、まん延防止等重点措置期間中は終了時間の1時間短縮で対応したが、年間を通して予定通りの回数を実施することができた。
- ②神奈川県教育委員会から教職員対象人権教育研修を受託し、感染防止対策に留意しながら「スクール・セクハラ防止ワークショップ」を県立高校・県立特別支援学校等3校で計6講座を実施することができた。
- ③人材育成事業及び啓発研修事業としての講演会はコロナ禍により今年度も実施を見合わせた。
- ④「刑法改正市民プロジェクト」のメンバーとして刑法性犯罪関連の更なる改正にむけた各種活動に積極的に参加すると同時に、「教職員等による児童生徒性暴力防止法」の成立に関連して文科省との意見交換会を3回行うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 387 】千円)

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
スクール・セクシュアル・ハラスメントに関する電話等による相談支援事業	a) 電話相談～毎週土曜日午後2時～6時まで2人当番制で電話相談を受け、必要な支援を行う。 (まん延防止等重点措置期間は午後2時～5時まで) b) メール相談 c) 個別電話相談および同行支援等	a) 2021/4/3～2022/3/26(2022/1/1を除く)の土曜日計51回 b) 2021/4/1～2022/3/31 c) 2021/4/1～2022/3/31	a), b), c) 共に都内法人事務所	a) スタッフ2名x51回=102名(延べ) b) スタッフ=9名 c) スタッフ2名	a), b), c) 共に一都六県一般市民・児童生徒約60名	239

スクール・セクシュアル・ハラスメントに関する相談員等の人材育成研修事業	実施せず					0
スクール・セクシュアル・ハラスメントに関する講演会の開催等による啓発研修事業	a) 神奈川県教育委員会からの委託による「スクール・セクシュアル・ハラスメント防止ワークショップ」の開催	a) 2021/7/30～2021/12/24 県立高校・県立特別支援学校等3校6講座	神奈川県内 学校施設	a) スタッフ 3名 x 6 = 18名 (延べ)		98
スクール・セクシュアル・ハラスメントに関する広報・出版等による情報提供事業	a) ニュースレターの発行～第33号、及び第34号 b) ブログの更新	a) 2021/5/23 及び2021/10/31 b) 適宜	a), b) 共に 都内法人 事務所	a) スタッフ 9名 b) スタッフ 1名	a) 会員・賛助会員など約80名 1都2県および市区町村教育委員会、約120か所 b) 一般市民	50
スクール・セクシュアル・ハラスメントに関する実態調査等による調査研究事業	実施せず					0
セクシュアル・ハラスメント関連団体等との交流会の開催	a) 文部科学省初等中等教育局セクシュアル・ハラスメント担当者等との意見交換会 b) 「刑法改正市民プロジェクト」オンラインによる定例会や集会、法務省との話し合い、国会議員へのロビー活動等およびワンツー議連への参加	a) 2021/7/5、 2021/10/29、 及び2022/3/29 b) 2021/4/6～ 2022/3/23 ミーティング18回、法務省との話し合い(9/14)、ロビー活動等7回、ウェブ集会2回	a) 文部科学省 b) Zoomによるオンラインミーティング・ウェブ集会、議員会館等	a) スタッフ 3名 x 3 = 9名 (延べ) b) スタッフ 各回 1～3名	a), b), 共に 一般市民	0

(2) その他の事業

今年度は実施せず

令和3年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人

スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク

(単位：円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
正会員費	600,000	
賛助会費	215,000	815,000
2 事業収入		
(1)SSHに関する電話等による相談支援	0	
(2)SSHに関する相談員等の人材育成事業	0	
(3)SSHに関する講演会の開催等による啓発研修事業	120,000	
(4)SSHに関する広報・出版による情報提供事業	0	
(5)SSHに関する実態調査等による調査研究事業	0	
(6)SH関連団体等との交流会の開催	0	120,000
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入	0	
民間助成金収入	0	0
4 寄付金収入	0	0
5 その他収入		
利息収入	1	
任意団体からの繰入金	0	
前期会費未収入金	0	1
6 その他の事業会計からの繰入		
経常収入合計		935,001
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1)SSHに関する電話等による相談支援	238,670	
(2)SSHに関する相談員等の人材育成事業	0	
(3)SSHに関する講演会の開催等による啓発研修事業	98,335	
(4)SSHに関する広報・出版による情報提供事業	49,774	
(5)SSHに関する実態調査等による調査研究事業	0	
(6)SH関連団体等との交流会の開催	0	386,779
2 管理費		
家賃	371,359	
事務人件費	0	
什器備品費	0	
旅費・交通費	0	
光熱水費	0	
運営費	0	
会議費	0	
消耗品費	1,376	
通信運搬費	448	
印刷製本費	0	
租税公課	0	
雑費	110	373,293
経常支出合計		760,072
経常収支差額		174,929
III その他資金収入の部		
1 固定資産売却収入		

IV	その他の資金収入合計			
	その他資金支出の部			
	1 固定資産取得支出			
	その他の資金支出合計			
	当期収支差額			174,929
	前期繰越収支差額			118,589
	次期繰越収支差額			293,518
	(正味財産増減の部)			
V	正味財産増加の部			
	1 資産増加額			
	当期収支差額(再掲)	174,929	174,929	
	2 負債減少額			
	増加額合計			174,929
VI	正味財産減少の部			
	1 資産減少額			
	当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)			
	2 負債増加額			
	減少額合計			
	当期正味財産増加額(又は減少額)			174,929
	前期繰越正味財産額			118,589
	当期正味財産合計			293,518

(注記) 備考の5を参照

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注 当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)というように事業毎に記載する。
- 5 重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。
(重要な会計方針とは、原価償却の方法及び資金の範囲等をいう。)
- 6 管理費の支出規模(管理費の合計)は、総支出額(事業費及び管理費の総計)に占める割合の2分の1以下であることが必要。(事業費>管理費)
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)
- 7 特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。
(詳しくは東京都における運用方針参照のこと。)

令和3年度会計貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	76057	
郵便預金	217461	
流動資産合計		293518
2 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計		293518
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		0
III 正味財産の部		
正味財産合計		293518
負債及び正味財産合計		293518

令和3年度財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
郵便預金中野支店	76057		
	217461		
未収入金			
未収入会費			
流動資産合計		293518	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			293518
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			293518

2021年度 年間役員 名簿

(2021年4月1日から 2022年3月31日まで)

特定非営利活動法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

役名	氏名	就任期間	報酬を受けた期間
理事	イリエ ナオコ 入江 直子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	トクナガ キョウコ 徳永 恭子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	ヨシオカ ムツコ 吉岡 睦子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	カメイ アキコ 亀井 明子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	カヤ エミコ 賀谷 恵美子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	フカワ フミエ 府川 富美江	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	アサクラ ヤスコ 朝倉 泰子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	フルカワ (イガラシ) 古川 (五十嵐) トシエ とし江	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	ナカジマ (クサ) 中嶋 (草) ジュンコ 淳子	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
理事	ワタベ 渡部 みどり	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無
監事	アツミ カオル 厚美 薫	2021年4月1日～ 2022年3月31日	無

社員のうち10人以上の者の名簿

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人スクール・セクシュアル・ハラスメント防止関東ネットワーク

	氏名	
1	朝倉 泰子	
2	厚美 薫	
3	古川 (五十嵐)とし江	
4	入江 直子	
5	賀谷 恵美子	
6	中嶋 (草)ジュンコ	
7	徳永 恭子	
8	府川 富美江	
9	渡部 みどり	
10	荒川 真佐子	